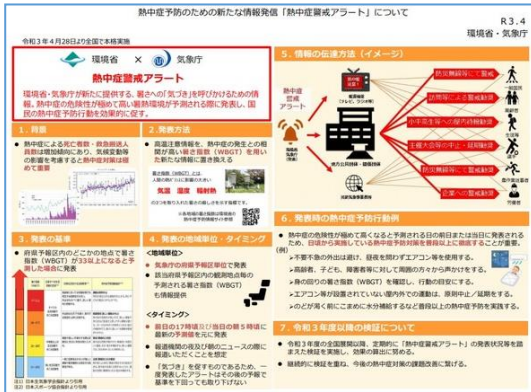


広野

Obihiro City Hirono Elementary School

学校だより NO. 4
令和3年 4月30日
帯広市立広野小学校
文責 校長 新川 和範

運動会の練習に伴う、児童の体調管理について



気象庁と環境省から、熱中症への対策を呼びかける「高温注意情報」が、「熱中症警戒アラート」へと新たな名称に変わり、28日から全国で運用されました(左図)。温度だけでなく、湿度なども反映することから、より熱中症の危険性が高い状況で発表されることになり、情報が出された場合は万全の対策をとってほしいとしています。

本校では、昨年度から環境省の熱中症予防情報サイトに表示される「暑さ指数(WBGT)の実況と予測」(下図)をもとに体育館や外での授業実施の判断をまいりました。昨年度、嚴重警戒となる状況は、ほとんどありませんでしたが、注意や警戒と予測される日がありましたので、その場合には、マ

スクの着脱や給水の指示など、教職員で共有してまいりました。

さて、まもなく運動会の練習が始まります。

昨年度は、YouTubeで記録会形式をご覧ください形の運動会的な行事となりました。今年度、帯広市内の小中学校は、土曜日や日曜日に開催される学校もありますが、以前からお話しております通り、本校では安全・安心の視点や八広地域としての願いを踏まえ、当初の計画通り5月28日(金)に実施いたします。また、今までのような運動会はできないものの、運動会のもつ教育的な効果を最大限発揮できるよう、内容について全職員で知恵を出し合い検討し進めているところです。

さて、運動会の実施に向けて、ゴールデンウィーク明けから、少しずつ練習が始まります。1年生はもちろんのこと、2年生にとっても、全校で取り組む小学校の運動会は、練習を含めて初めての経験となります。緊張感も相まって、体調を崩す可能性も考えられますので、今年度も、熱中症警戒アラートや暑さ指数(WBGT)の実況と予測などの客観的なデータをもとに、児童の体調管理を適切に行っていきたいと考えております。

何か心配な点等ございましたら、遠慮なく、学校までお知らせください。



笛舞交流について



50周年を迎えた、歴史ある、えりも町立笛舞小学校との交流事業。昨年度は、新型コロナウイルスの影響を大きく受け、Zoomミーティングによる児童同士の交流と、おみやげ交流のみとなりました。

今年度は、できることを探りつつ、対面での交流を進めていくことを念頭に、関係諸機関や各校のPTA役員の皆様と実施に向けて検討を重ねている状況です。

今後、内容が固まりましたら、改めてお知らせいたしますので、もう少々、お時間をいただきたいと思います。



児童会総会を開催しました

4月22日(木)の6時間目に児童会総会を行いました。今年度から保体委員会と情報委員会の2つの委員会がハッピースクール委員会の1委員会となり、児童会事務局と共に、学校全体の活動を行っていくことになりました。

児童会事務局の活動目標は「あいさつができて 責任をもてる事務局」であり、前期のスローガン「あいさつができ、仲が良い学校」のもと、児童会活動を行っていくこととなります。

児童会総会では、活動目標や活動内容、計画について審議されました。質問に対して真摯に答える様子は、これからの活動に期待がもてる、大変立派なものでした。

認証状につきましては、別の時間に校長室で委任しました。

児童会長の安田真音さんを中心に、前期も「力を合わせてあいさつにあふれ、仲がどんどん良くなる学校」を目指し、活動してほしいと思います。期待しています。



安田真音児童会長(上)と
吉田桜帆委員長(下)



<児童会事務局>

- 児童会長 : 安田真音
 - 副会長 : 荒尾流星
 - 副会長 : 合歓垣依吹
 - 書記 : 藤原有梨沙
 - 学級委員長 : 松田蓮叶
 - 学級委員長 : 堀 唯毬
- ### <ハッピースクール委員会>
- 委員長 : 吉田桜帆
 - 副委員長(保体) : 猪股 修
 - 副委員長(情報) : 堀尾あかり
 - 書記(保体) : 吉川 楓
 - 書記(情報) : 伊藤美歩

交通安全教室を実施しました

4月30日(金)に交通安全教室を行いました。前回の学校だよりもお知らせしました通り、自転車の乗り方、点検の仕方などを中心とした体験的な内容の予定でしたが、雨天の為、体育館や特別教室でビデオ等を活用しての授業となりました。今年度も帯広市の交通指導員さんにお越しいただき、乗り方や点検のポイントを学習しました。今回の学習を活かし、交通被害者にも加害者にもならないよう、日々生活してほしいと思います。



コロナ禍における本校の対応と指導について

今年度も、感染症対策につきましては、教育活動を進めていくために欠かせない対応の一つとして、教職員一同万全を期しております。保護者の皆様にも、児童のマスク準備、着用や給食袋の毎日の洗濯等、ご理解、ご協力いただきまして、本当にありがとうございます。

新型コロナウイルスの予防対策については、三密を避ける、咳エチケット、手洗い、うがいが中心であることはわかりありません。マスクは時と場に応じて着脱すべきという意見もありますが、判断力が成熟していない児童にとっては、自己判断が難しいことを踏まえ、引き続き学校生活では、マスク着用とし、状況に応じて教職員が着脱を指示するという方向で進めていきますので、ご承知おきください。

また、昨年度は、コロナの感染における情報が極端に少なかったこともあり、三密を避ける、人の流れを作らない、特定が難しい人々と交わる機会を作らないという考えのもと、小中造形展や小中書道展へは、出展を見合わせると判断し、ご理解をいただきました。今年度は、コロナの情報や様々な対応の実績が集まってきておりますので、ただ、昨年度の取組を踏襲するのではなく、感染の状況や方針等を踏まえつつ、改めて検討してまいります。

現在、札幌市や他都県の小学校でクラスターが発生するなど、厳しい状況に変わりはありません。上記の通り、本校でも最善を尽くしてまいります。感染を100%避けることはできませんし、状況によっては、誰でも感染する可能性があります。児童が「もし感染したら、誰かに責められるかも…」と日々思っていると、不安感が先行し精神的に辛い状況が生まれる可能性が指摘されています。

そこで、安全・安心の観点から、今後早いタイミングで、感染症についての知識や予防方法と合わせて、誰かが感染しても、「決して責めてはいけない」などの言葉かけを各学級で行ってまいりますので、ご家庭でも折に触れ、話題にしていたいただければと思います。どうぞよろしくお願いたします。



お知らせ～ゴールデンウィーク中に学校と連絡をとりたい場合や大きな事故、怪我等
ありましたら、**学校携帯(090-1304-2643)**まで、ご連絡ください。

